



**新緑あふれるなか
田植えを楽しむ**



泥にまみれながらも田植えを楽しむ生徒たち

**一之宮町で、思い切り
農業体験、自然体験**

町民の方はあまり実感がないかもしれませんが、一之宮町は、農業体験・自然体験などができるグリーンツーリズムの町であり、毎年多くの方が訪れています。特に多いのは5月で、今年も愛知、岐阜、横浜の5つの中学校から750名の生徒が一之宮町を訪れ、町内の民宿に分宿しながらさまざまな体験を楽しみました。

体験メニューは実に多彩で、一番人気の田植

え体験をはじめ、朴葉寿司や御幣餅作りの食体験、登山や岩魚のつかみ取り、ナイトハイクなどの自然体験と、一之宮町の自然と文化を満喫できる体験ばかりです。(田植えなどこれらの体験メニューは、意外と地元に住んでいる町内の方はやったことの無い方のほうが多いかもしれませんね。)

一之宮町を訪れた中学生たちは、地元のインストラクターの案内・指導で、町の魅力満載のさまざまな体験をし、一之宮町のことを思い出の一ページに記してくれたことでしょう。そして、またいつか、一之宮町に足を運んでいただきたいものです。



防球ネットで野球も安心してできます

思われます。今後は、様々なスポーツの振興を図ることが期待され、一之宮地域のまちづくりにつながるものと思われ

できます。小学校プール横にある屋内運動場はゲートボールとして使われることが多かったのですが、ネット設置により野球などの球技に使用

が強く望まれておりました。かねてから要望のあった屋内運動場防球ネットが設置されました。ネットは、玄関と正面側、両側面の4面張りとなっており、これまで窓ガラスを損傷することがたびたびあったため、関係者から整備が強く望まれておりました。

屋内運動場防球ネット完成

水無神社例祭行われる

行列は出ましたが…

昨年は大祭のため、行列はありませんでしたが今年は、例年のような行列が予定されていました。しかし、当日朝、雨がふるなど、あいにくの天候でした。行列は御旅所の近くまで行きましたが、雨が

心配され、御旅山の側を通って本通りから神社へ帰ってきました。何かと慌しい巡行でしたが、宮小中の児童生徒も鬮鶏楽の鐘の練習をしてきた成果が発揮できてよかったと思います。

鬮鶏楽 神代踊は特殊神事として岐阜県指定無形文化財となっています。

また、今年は氏子の家庭には御神酒「ドブロク」が配布されました。



御旅山の横を巡行する行列

地域見守りたい

地域のつながりや支えあいを

17日、民生児童委員・地域見守り推進員合同会議が行われました。高山市社会福祉協議会より牧上一成さんの講演がありました。「高齢者の経験を活かし大切にしながら、地域のつながりや支えあ

いが改めて重要な時代になってきている。お互いがお互いを気配りができるつながりのある町にできるとよい。振込詐欺など悪質商法が4兆円を超える被害が発生している。」などとユーモアを交えて話されました。

その後、地区代表の見守り推進委員と民生児童委員が地域の実情や課題を話し合いました。



見守り活動について熱演する牧上さん

飛騨地区大会で優勝

少年野球・一之宮クラブ 頑張る！

第40回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会の飛騨大会が5月5日、飛騨市のサン・スポーツランドふるかわ野球場で開催され、一之宮クラブが見事優勝を果たしました。

準決勝は下呂市の萩原羽根クラブと対戦し結果は2 - 1、続く決勝では高山市の西ボーイズと対戦し結果は3 - 1と、いずれの試合も1点を争う好ゲームで、出場した15人のチームワークで見事に接戦を制し、飛騨地区代表として、5月26日から大垣市で開催された岐阜県大会に出場しました。



喜びにわく一之宮クラブ

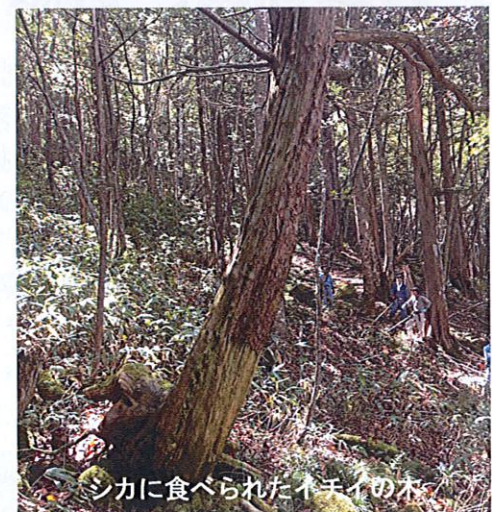
イチイの森を守る会発足

活動に参加しませんか

今年から位山のイチイの森を守る活動が始まります。

皆様おなじみの『位山』は、古くから天皇家に上納した笏木のイチイの生育する山であり、飛騨一宮水無神社の奥宮や宮笠の材料であるイチイやヒノキを産出する山として、また市の天然記念物「葎柱のイチイ」指定地や、県立自然公園の自然豊かな山として、深く愛されている山です。

今、そんな位山に異変がおき始めています。そのひとつはシカの増加です。ここ10年あまりのうちにシカが増加し、山野草などが食べられて激減し、イチイは皮をむかれて枯れているものも出ています。そこで、位山のイチイの森を守り、未来に繋いでいく活動をする有志が集まり、「位山イチイの森を守る会」が、5月25日に設立されました。町内の皆さんもぜひ仲間に入って、イチイの森を守る活動に参加しませんか。お問い合わせは、位山イチイの森を守る会事務局（53-2149、モンデウス内）まで。



シカに食べられたイチイの木

秋の位山トレイル試走

本番に向けて下見をしました

19日(土)、飛騨位山トレイル、新コースの試走会が開催されました。この秋開催される『第3回飛騨位山トレイル』ですが、一部コースが変更され、ショートコースで2km、ロングコースで10km距離が延長される予定です。約30名が位山～川上岳を駆け巡りました。岐阜、愛知、

遠くは東京からの参加者は、夜明けとともにまず苜安林道に走り出し、途中で政板のミズナラ(日本で9番目に太い!)やアララギ湖に立ち寄り、位山に登ったらナベツル尾根を通して川上岳に向かいます。その先、新コースの林道往復、そして宮の大イチイの急登を経て、位山に戻り、モンデウススキー場に戻りました。皆さんヘトヘトになりながらも、新緑もまぶしい位山の自然を満喫されました。



起伏の多い道を力走する参加者たち

いいね!



一之宮

思わずいいね!したくなる出来事をご紹介します

4月29日、岐阜市で行われた「県小学生相撲優勝大会」で一之宮町の子どもたちが優秀な成績を収めました。



【5年生男子の部】1位 黒木 広陽くん

【5年生女子の部】1位 坂本 桃さん

【3年生女子の部】1位 坂本 杏さん

【2年生男子の部】2位 住 爽太朗くん

4人は高山相撲クラブに通い練習に励んでいます。

これからの活躍に期待したいですね。

※写真は左から、住くん、黒木くん、坂本杏さん、坂本桃さん



介護予防事業『にこにこ教室』のご案内



年を重ねても、いきいき元気に、自立した生活を送りたいものですね! 体力や筋力、からだの機能を維持することが大切です。みんなで楽しく身体を動かして、健康寿命をのばしましょう!



【日時】毎週木曜日 13時~16時30分
(送迎時間を含む)

【場所】飛騨位山文化交流館

【内容】健康チェック、脳トレ、体操、口腔体操他

【利用料】1回500円(送迎込み)

【対象】要介護認定(要介護1~5)を受けていない65歳以上の高齢者
その他、介護予防ケアマネジメントにより利用が必要と認められた方。詳しくはお問い合わせください。

【申込み・問い合わせ先】高山市地域包括支援センター
一之宮ランチ(一之宮支所内)

電話:0577-53-2211

※写真は教室での様子。ご参加をお待ちしています。



図書館だより



毎年やってくる梅雨の季節。
雨で外に出られない時は、本を開いて過ごしてみませんか?

<今月の特集>

★「アンソロジー(短編小説)」

特定のテーマに沿ったさまざまな作者の作品を読むことができるアンソロジー小説を紹介します。

長編が苦手な方にも気軽に読んでいただけます。

★「25さいをすぎた絵本」

出版されてから25年以上経った、今も子どもたちに愛されている絵本を紹介します。

●今月のおはなし会は6月16日(土)午前10時30分~です。

●他の分館と本の交換を行いました。配送資料コーナーでご覧いただけます。

【図書館ご利用MEMO】

スタッフの滞在時間

火~金(祝日を含む) 午後1時~午後5時

土・日と(夏・冬・春)休み 午前10時~午後5時



ぼくのなまえ☆
わたしのなまえ

つむぎ
紬 ちゃん

平成28年1月12日生まれ

お父さん: 入倉浩一さん 《本通上》
お母さん: 入倉幸子さん

夢や希望をもち、丈夫で健康に自分らしい人生を築き上げてほしいという願いで、紬と名付けました。

お兄ちゃん(小学2年生)の事が大好きで、お兄ちゃんのこと



うことも、全部真似をし、ちょっぴりおませに成長中です。

保育園も大好きで、喜んで行ってくれるのでありがたいです。いつまでもお兄ちゃんと仲良く元気いっぱい育てね。





6月～7月のお知らせ・イベント情報



募集!

みんなの食堂くら

6月10日, 24日
一之宮公民館 調理室
ようこそ!
Welcome

申込み・問い合わせは 一之宮町まちづくり協議会事務局
TEL 0577-53-2424
FAX 0577-53-3178

ふるさとマイギャラリー 趣味の部屋
位山文化交流館で開いてきた「ふるさと写真館」を、今年は拡大して写真・絵画・書や工芸作品などの展示を定期的に計画していきます。奮って、出品をお願いします。

ディスカバー MIYA
一之宮町の史跡や文化伝承が時代の流れにより記憶から薄れようとしています。次世代に町の遺産である文化財や伝承文化を残す調査・発掘を計画しています。この活動に参加しませんか。

※申込み等は、
まち協(公民館内) Tel.53-2424へお願いします。

「公民館展示コーナーのお知らせ」

5月21日(月)から6月上旬まで、一之宮町にゆかりのある日本画家石井八畝(本名 八郎)の遺作展を開催しておりますので、是非ご来館いただき、ご鑑賞くださいますようご案内いたします。



まち協設立5周年記念事業 女川・南相馬バスツアー 参加者募集

一之宮町まちづくり協議会では、東日本大震災に伴う東北被災地復興支援事業として8月21日～23日にかけて、平成27年に訪れた宮城県女川町を再訪問し、復興状況や臥龍桜の生育状況を再確認するとともに、

義援金を手渡して復興を応援し交流を図ります。また、南相馬市の被災地にて前市長桜井勝延氏より震災体験談等のお話も聞きます。

参加費は1人38,000円。6月20日まで受け付け、20名程度を募集します。申込み、お問合せは一之宮町まち協 ☎53-2424まで。

6月～7月の予定

6月

- 1日 人権相談
- 6日 結婚相談
- 7日 行政相談
- 9日 サタデイサークル
- 10日 飛騨高山ウルトラマラソン
- 17日 高山市消防操法大会(会場:宮中学校)
- 20日 町内会長会議

7月

- 4日 結婚相談
- 9日 住民健診 10日も
- 14日 サタデイサークル
- 20日 町内会長・班長研修会

今月のイラスト



一之宮の人口動態 (5月1日現在)

年齢	男性	女性	合計	前年増減
0～14歳	165	155	320	-12
15～64歳	672	692	1,364	-23
65歳以上	343	473	816	-1
合計	1,180	1,320	2,500	-36
世帯数	824戸			-1

先日、一之宮公民館の書棚を漁っていたら、「汗こそ宝 15年生の皆さん」と題された小冊子が目に止まった。この小冊子は、宮小学校が企画編集した当時の宮村農林課が平成11年3月発行したもので、宮小学校の5年生が当時あった学校田でのお米づくりなどの農業体験や、枝打ちなどの林業体験の感想を綴った文集である。その内容を読むと、子ども達の悲喜交々の体験の感想が読み取れて大変興味深く楽しい。だが今は、一之宮町の子ども達には、このような体験の場が、あまり提供されていない。これからは、地域として子ども達に提供する必要がある。(髭爺)